



「シナリオアナリスト基礎講座」

～ プロデューサー視点でのシナリオ分析の黄金則 ～

シナリオは舞台、映画、アニメーション、ゲーム、テレビ番組など、ストーリー性を持つエンターテインメントコンテンツの制作には欠かせない、いわば制作指示書であり、仕様書でもあります。シナリオが映像化されどんな商品価値を持つようになるかを、シナリオの段階で判断するのは、かなりの経験者でも難しいものです。シナリオの客観的な分析・評価法は超大作の多いハリウッドで生まれましたが、今回のセミナーは更に新しい手法を取り入れたものです。できるだけアナの少ない、国際競争力のある作品を制作するためには、シナリオ段階での論理的な分析・評価が欠かせません。ぜひご参加ください。

- 日 時 3月24日(木) セミナー(前編) 14:00～17:00 / 交流会 18:00～19:30
25日(金) セミナー(後編) 10:00～13:00
- 場 所 松竹撮影所内 立命館松竹スタジオ教室(事務所棟2階)
〒616-8152 京都市右京区太秦堀ヶ内町12-9
- 内 容 ○セミナー(前編)「映像シナリオの構造と共通ルール」
○交流会(※希望者のみ/実費1,000円)
講師の金子先生や受講者のみなさん、コンテンツ関係者を交えた交流会を開催します。ネットワークづくりにぜひお役立てください。
○セミナー(後半)「映像シナリオの分析・評価手法」
- 講 師 金子 満 教授(東京工科大学大学院)
フジテレビの制作部、映画部(「木枯らし紋次郎」(映像京都)、「新撰組」(東映)など、多くの時代劇を担当)を経て、アメリカMGMスタジオで「ドクトルジバゴ」のデイヴィッドリーマン、「拳銃無宿」のヴィンセントフェネリー組に配属、帰国後CGスタジオ「JCGL」を創立、アメリカでメトロライトスタジオを創設、「トータルリコール」の特殊効果(アカデミー特別視覚効果賞)やコンピュータ・アニメ制作システムを開発、帰国後、慶応義塾大学SFC教授を経て、現在、東京工科大学大学院情報メディア研究科教授、学術博士(東京工業大学)。著書に『映像コンテンツの作り方』、『シナリオライティングの黄金則』、『キャラクターメイキングの黄金則』など。
- 対 象 者 コンテンツ産業(映像・ゲーム等)関係者、プロデューサーやライターを目指す学生や若手クリエイターの方々
- 締め切り 3月17日(木)(定員50人 先着順:定員に達し次第締め切ります)
- お申込み 裏面の申込用紙の必要事項をご記入の上FAX(075-432-7340)またはe-mail(uzumasa@vipo.or.jp)にてお送り下さい。

NPO 法人映像産業振興機構
太秦クリエイター支援拠点 (UZU) (075-432-7340) 担当：原田、中谷

「シナリオアナリスト基礎講座」
～ プロデューサー視点でのシナリオ分析の黄金則 ～
申 込 書

事業所名： _____

所在地： 〒 _____

TEL: () — FAX: () —

e-mail : _____

① 参加者役職・氏名： _____

交流会に参加ご希望の方は、下記の「参加する」に○を付けてください。参加費は、1,000 円になります。当日、受付にてお支払い下さい。

交流会に 参加する 参加しない (いずれかに○を付けてください)

- * ご来場は公共交通機関をご利用の上、お越してください。(一般の駐車場はございません)
- * 申込受付後、受講票をお送りさせていただきます。
- * ご記入いただいた情報は、セミナー運営者からの各種連絡・情報提供のために使用することがあります。

○お申込み・お問い合わせ先

NPO 法人映像産業振興機構 太秦クリエイター支援拠点 (UZU) 担当：原田、中谷
電話 075-432-7340 FAX: 075-432-7340 e-mail: uzumasa@vipo.or.jp